

# あ お だ け

あかるく ① つも ② きに ③ づける



今年度も  
あいさつと笑顔  
でいっぱい竹山小をみんな  
でつくっていきま  
しょう！

令和3年4月7日

## 4月号

つくろう、みんなで、ぬくもりのある竹山小学校50周年を！

校長 大原 敦子

3月からとても暖かい日が続き、卒業生を見送ってくれたソメイヨシノはすっかり葉桜になりましたが、竹山のまちは八重桜の花がバトンタッチをして、子どもたちを迎えてくれました。竹山の春はやはり素敵です。

保護者の皆様、お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。令和3年度は32名の新入生を迎え、児童数208名でスタートしました。昨日は新6年生の子どもたちが、新年度準備を職員とともに行いました。生き生きとした表情でみんなのために気持ちよく仕事をする新6年生の姿を見て、とても頼もしく感じました。

昨年度の4月号にも新型コロナウイルスに関して記載いたしましたが、今年度も引き続き感染拡大防止対策をとりながらのスタートとなりました。マスク着用・石鹸での手洗い・換気・ソーシャルディスタンスをとる・給食時は話をせず前向きで食べるなど、今まで行ってきた感染防止対策の大切さを再確認して、しっかりと取り組んでまいります。皆様のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



GIGAスクール構想が本格的に始まり、児童一人ひとりに1台ずつタブレットが配付される令和3年度。竹山小学校にとっては、それに加えて創立50周年という特別な年になります。昨年度末、子どもたちに50周年記念キャラクターを募集しました。30周年のときに誕生した、今でも子どもたちに大人気の「たけまるくん」と一緒に今後活躍するキャラクターです。子どもたちが考えたキャラクターの中で、「たけのこ」「笑顔」「3つのハートを合わせた手」がたくさんの支持を得たので、それらを合わせて誕生したのが写真のキャラクターです。名前やキャラクター設定については、決まり次第お知らせいたします。今年度もやはり、様々な制限の中での活動となるとは思われますが、子どもたち、保護者の皆様、地域の皆様そして教職員で力を合わせて、ぬくもりの感じられる50周年をつくっていきたくと思っています。

池江璃花子選手が、白血病から復帰して東京五輪の代表に内定しました。ものすごく元気をもらったとびきりの朗報でした。そして、見通しをもつことが難しい状況だけれど、子どもたちと一つ一つ丁寧に、今できることに取り組んでいくことは、未来の大きな可能性に繋がるのだと改めて思いました。職員一同今年度も努力してまいりますので、皆様のご理解、ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。